



校長室だより 2

黒部市立荻生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和5年7月20日
5年度第14号

1学期もあと少し もうすぐ夏休みです

★子供も大人も1学期のまとめに取り組んでいます

海の日を含めた三連休が終わると、1学期もあとわずかとなりました。各教室では今学期のまとめの学習や残っていたテスト等に取り組む様子が見られます。猛暑が続く中ですが、子供たちはおおむね元気に過ごしています。

一方、放課後の職員室では24日(月)の終業式に向けて、通知表「のびゆく子」の作成に追い込みをかけています。一人一人の子供に対し、日頃の授業の様子から見られた理解や習熟の程度、学習への興味・関心の様子、そして節目節目のテストの様子等を総合的に捉えて、1学期の成績として表します。また授業時間だけでなく、あらゆる学校生活の場面を通してみられた一人一人のよさや成長の姿も記述等で示します。紙面的には限られたスペースですが、子供本人と保護者の方が1学期を振り返り、今後の励みとなるような「のびゆく子」を目指しています。



★夏休みに関する保護者の方からのご意見・ご質問にお答えします

先の学級懇談会や「第1回保護者アンケート」で、数名の方からご意見・ご質問をいただきました。

①夏休みのプール開放が中止の時は安全メールで知らせしてほしいです。

→そのように対応します。荒天や熱中症への警戒のためプール開放やグラウンド・体育館の使用を中止にする場合のみ、正午までに安全メールでお知らせすることとします。

②夏休み中、オンラインの授業を週1回程度でも入れてもらえると助かりますが・・・

→本校では、夏休み中のオンライン授業はどの学年も計画していません。朝のラジオ体操や午後のプール開放の時間を上手く活用して、規則正しい生活を心がけることをおすすめします。また、各学級1回以上は登校日を予定していますので、その日を目安に家庭学習や提出物の準備を計画的に進めていくよう、各ご家庭での声かけと見届けをお願いします。

黒部は名水の里！ 地域の方からいろいろ教えていただきました

★「黒部名水会」の出前授業

13日(木)、5・6年生に向けて「黒部名水会」の方々による出前授業がありました。黒部川扇状地が「世界一」とも言える名水に恵まれた地域であることや、その名水を含めた自然環境を皆で守り大切にしていく必要があることを、豊富な資料を基に丁寧にお話ししていただきました。子供たちは事前のアンケートに答えたり授業後の感想をまとめたりする学習も合わせて、「名水の里黒部」について考えを深めていたようです。名水会の方々の「自分たちのふるさと黒部を誇りに思ってもらいたい」という思いもしっかりと受け止めることができました。名水会の皆様、ありがとうございました。



★「荻生まち歩き会」の方々といっしょに「箱根清水」を見学

2年生活科では、「荻生まち歩き会」の方々との2回目の校区探検を19日(水)に行いました。この日は長屋の「箱根清水」を訪れました。古く江戸時代の旅人が北陸街道を歩く途中に一休みして喉を潤したといわれるこの名水を、子供たちも順番にいただき、「水道の水よりちょっと甘いかも」などと言いながら味わいました。清水の周辺が地元の方によってよく手入れされている様子や、水底に硬貨が投げ入れられるほど人々に親しまれ感謝されていることにも注目していました。実際に地域の先生と現地を巡って教わる、貴重な学びの体験になりました。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

授業力向上のための校内研修を行いました

14日(金)の放課後、音楽科の授業力向上アドバイザーの宮崎新悟先生による校内研修を行いました。今回は、トーンチャイムという楽器を使って音楽づくりをする研修でした。教員が子供役になって2グループに分かれ、宮崎先生から教わりながら実際に音楽を作ってみました。即興での音楽づくりはうまくいかないこともありましたが、子供の気持ちを少し味わうこともできました。授業で大切にすべきポイントやヒントに気付くことが多々あり、今後の授業に生かせそうです。



「音を楽しむ」授業の在り方について、これからも研修を続けていきます。

シリーズ「教室におじゃまします」7/19(水)5年総合の巻

5年生の総合的な学習の時間では、年度の前半で「バケツ稲づくり」に挑戦しています。この日はその途中の学習としてJAくろべの森川さんが指導に来てくださいました。まず教室で、順調に成長している稲の長さや茎の数を調べました。5月には数cmだった茎がもう73cmまで伸びていました。



その後、実際の茎を基に、幼穂(稲の赤ちゃん)を確かめました。分かりやすいように予めペンで印をつけてあり、子供たちは順にその茎をさわりました。この幼穂から約20日間たつと穂が姿を現す(「出穂」)そうです。

夏休みには各自がバケツを持ち帰り、家で稲を育てます。幼穂→出穂→稲の花と、この時期は水温や日当たり、ウンカやカメムシ等の害虫、スズメ等の鳥にも要注意とのことでした。



何人かが森川さんに質問し、スズメとかが来ないようにするネットは、なるべく編み目の細かいものがよいこと、また、害虫を見つけたらこまめに取るのがよいこと(バケツ稲に防虫剤は強すぎて不向きだそうです)などと教えていただきました。



授業の後半は、グラウンド側(校長室のすぐ外です)の各自のバケツ稲を見に行きました。このところの猛暑でかなり弱っているような稲もあり心配です。このあと夏休み終わりまで、しっかり管理してくださいね。



おまけの<ひとりごと> ランチルームで給食を食べ終わってからのおしゃべり。「夏休みに何か頑張りたいこととか楽しみたいこととかある?」と聞いてみました。「プールをがんばりたい(学校のというよりも、習っているスイミングのことだそうです)」「たくさん遊びたい」とロクに教えてくれました。私は夏休みぐらいはピアノ(というかキーボードですが)の練習をしてみたいと、現時点では思っています。ランチルームでかかっている合唱のピアノ伴奏を聴いているだけで「ああ、いいなあ」と…。全くの自己流ですが音楽を楽しみたいなあと思っています。夏休みに向けてあれこれ夢を描けるのは、夏休み前の今だからこそのお楽しみです。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

校長室だより第14号への感想

年 児童名